



**山形県木材産業協同組合**

〒990-2473 山形市松栄 1-5-41  
 TEL.023-666-4800 FAX.023-646-8699  
 URL:https://www.mokusankyo.jp  
 E-mail:yamawood@mokusankyo.com

目次

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 1. [全国木材産業振興大会]福島大会 | 4. 地域林業を元気づける「原木市」開催 |
| 2. 県農林水産部長へ予算等要望    | 5. 山形県 JAS 製材連絡協議会開催 |
| 3. 林業まつり 3年ぶり開催     | 6. 11月以降の行事          |



**Ⅰ 【全国木材産業振興大会】福島大会開催される**

全国木材産業振興大会が、全木連及び全木連東北支部、福島県木材協同組合連合会等が主催（担当）となり10月27日(木)に、福島県郡山市磐梯熱海温泉ホテル華の湯で、約500名が参加して開催されました。本組合からは理事長、組合理事や、山形木材業組合を中心に20名の皆様に参加していただきました。



大会は大会議事として、大会宣言決議、決意表明が行われ、その後、記念講演会、各種表彰式が行われました。

**【大会スローガン】【宣言決議】概要**

＝ウッドチェンジ 暮らしにもっと木を取り入れよう＝

- ・都市の木造化等木材利用を積極的に働きかけ・森林資源の循環利用と再造林できる体制づくり
- ・木材振興予算の確保と税制特例措置の継続
- ・新たな木材利用を創出する技術開発・普及啓発
- ・合法木材やJAS製材品等品質・性能の確保
- ・木材産業従事者の労働安全確保、死亡災害絶滅

**○ 木材産業功労者表彰(全木連会長表彰状授与)**

今回の表彰においては、当組合の理事で、山形木材業組合長の【鍋倉 利樹】氏(鍋倉製材所)が受賞されました。

東京五輪・パラリンピックへの市産材を活用した構造躯体の製作・提供への貢献、県産木材及び山形市産材の利用拡大への貢献など、地域材の利用拡大と地域製材業の発展に大きく寄与したことで受賞

＝おめでとうございます＝



松田理事長と撮影

山形木材業組合幹部の皆様との記念撮影



林野庁次長、元長官、全木連会長等との記念撮影

## 2 県農林水産部長への予算等の要望書の提出

### ○【林業3団体が揃って【農林水産部長】に要望書提出】

10月18日(火)に、林業3団体(公益財団法人やまがた森林と緑の推進機構:理事長 今井 敏、山形県森林組合連合会:代表理事会長 佐藤景一郎、山形県木材産業協同組合:理事長 松田 賢)が、令和5年度「森林整備予算確保に向けた要望書」を提出しました。森林整備事業に係る県当初予算を大幅に増額し十分に確保することを重要課題として要望しております。



【林業3団体の要望】

### ○【木材産業振興に関する【農林水産部長】への要望】

10月20日(木)に、木産協:松田理事長が「木材産業関連対策に関する要望書」を提出しました。

- ① 地域材を製材工場に安定供給する川上・川中の連携強化対策
  - ② 県産認証材を活用した木造建築への支援に係る県当初予算の確保
  - ③ 一般住宅や民間施設における県産 JAS 認証材等の利用拡大
  - ④ 建築関係者と連携した木造建築に精通した人材の育成
- など地域製材工場を中心に民間分野の地域材利用を支援する対策を講じることを重要課題として要望しております。



【木産協単独要望】

## 3 第30回山形県林業まつり開催!!【3年ぶり開催で約2万人の来場者】

3年ぶりとなる【林業まつり】が、10月15日・16日(土日)に天童市県総合運動公園駐車場特設会場で開催されました。新型コロナウイルスの関係で規模を3分の2に縮小して木材関係の出展を中心としましたが、約2万人の方に来場していただきました。

15日の正午からは、「オープニングセレモニー」として、主催者と来場者による丸太カットが行われ、その後、各出展者の木工体験教室等は大変な賑わいとなりました。(林業まつりは、その財源の7割以上が、企業協賛金となっています。改めてお礼を申し上げます。)



オープニングと丸太カット➡  
← 出展ブースの状況



松田理事長の主催者挨拶



### ○【木造構造躯体の展示・広葉樹材のPRコーナー】

今年度は、賛助会員となる(株)沼澤工務店、本組合の山形プレカット協会が中心となり、木造躯体の展示を行いました。品質性能の確かな、JAS 認証材等の木材を使った展示場を沢山の方に見学していただきました。

また、県産広葉樹材を活用したブースも人気のコーナーで品質、デザインの良さが評判となりました。



伝統的木造構造躯体展示



県プレカット協会の展示



県産広葉樹材製品展示



人気のグランピング用構造躯体

## 4 (株)山形城南木材市場からのお知らせ

### (株)山形城南木材市場

#### 「原木市」開催される！

国有林のブランド材【前森スギ】（真室川町産）のみを取扱った原木市が、11月8日に山形市の(株)山形城南木材市場で開催されました。

前森スギ6m材が18本

前森スギ4m材が25本

その他2mも含め約30m<sup>3</sup>が競売されました。競売では10社が購入し完売となり、販売価格は6m材で3万円を、4m材で6万円を超える落札価格となるものもあり、**地域林業を元気づける大変盛況な原木市となりました。**

国有林の規格では80年生以上で末口が円形・通直な材を**高国**前森スギと認定しており、今回の市では2本が高品質な前森スギブランド材として販売されています。



## 5 山形県JAS製材連絡協議会（10月19日（水）山形市内で、研修会形式で開催）

●開催概要：5年目を迎えるJAS構造材実証支援事業（全木連）の積極活用、JAS認証材の普及促進についての県行政に対する陳情・要望活動を継続して展開することなど協議を行いました。今年度は、JAS第三者検査機関の協力を得ながら、PR用パンフレット等を作成し、公共建築物・非住宅等へのJAS製材品優先使用の促進を図る方針。

（具体的な事業計画）

「東京MOCTION」、「山形県林業まつり」等の各種イベントや、JAS製材工場の紹介動画（DVD）のホームページ等での情報発信、新聞等での事業者の紹介など、工務店等の建築設計関係者に加えて一般県民等に対してもJAS製材品の普及・啓発を図る。



## 6 11月以降の行事

日程	行事名	予定出席者
11.17~	東京都【モクション】県産製材品展示会（17日~29日）東京都施設	専務ほか
11.18	東京都【モクション】オンライン説明会（東京と全国を結ぶ）	専務ほか
11.22	第2回「地域材を活用した木造建築セミナー」市内ホテル	理事長、専務ほか
11.24	全木連臨時総会（情報交換会他）東京都木場 木材会館	理事長
12.2	林業まつり実績報告会 村山総合支庁講堂	理事長、専務ほか
12.6	【やまがた県産木材利用センター】 やまがたの木認定事業者講習会、やまがたの木認証制度検討委員会	理事長、専務ほか

### ●その他【木産協も参加して行われた会議等】

※ 第69回山形県美しい森林づくり推進大会**記念鼎談**（10月31日（月）：山形市内パレスグランドール）  
各話題に最新情報があり大変好評でした

林野庁（前田林政部長）、上智大学（柴田客員教授）、(株)シェルター（木村会長）による「産学官の連携による木材利用の推進」をテーマに鼎談形式で開催されました。

## ●やまがた森林ノミクス県民会議開催（松田理事長：現状報告！）

### 【木材産業の厳しい状況を説明：標記会議が10月18日（火）、県庁講堂で開催】

昨年度来のウッドショックの影響による木材取引の好景気に陰りが見え、6月以降は木材需要が一段落し、ここに来て、地域の林業・木材産業を取り巻く状況が一変して厳しい状況となっていることを現状報告しています。

#### 【素材生産等の現場では】

- ・生産面では、燃料燃油の高騰による生産コストの上昇。販売面では、ウッドショック後の影響で原木・製品がタプついており、各専門工場が受け入れ制限をしている状況。さらには、社会情勢が目まぐるしく変動する中先行不透明な状況もあり、木材取引には非常に厳しい環境となっておりさらなる官民連携による需要拡大が望まれます。

#### 【製材工場等の現場では】

- ・原木流通がB材主体の流れとなっている中、受注生産主体となっている県内の製材工場は、必要な時に、必要な中目材、角目材を購入できない状況が継続。ここにきて、大幅な【電気料金】の高騰により、（契約形態により値上げ幅は異なる）生産コストの大幅増の要因となり、経営を大きく圧迫している状況。住宅需要の減少に伴う製品価格の値下がりも予測されます。

業界としても、森林ノミクスを加速化させるため、県と連携した様々な事業展開を模索します。今年度初となる、森林ノミクス推進課と木産協三役の意見交換会を実施しています。

### 【正に現場ベースで官民の連携を模索】

## ●【令和4年度 しあわせウッド運動による「積み木贈呈式」】～明るい話題～



最上総合支庁長（泉洋之氏）が楽しく贈呈



「やまがたしあわせウッド運動」の一環として、幼児期からやまがたの木を身近に感じてもらうため、県内製材所の材を使った積み木を、県内の認可保育所に提供する取り組みを行っています。このたび、次のとおり贈呈式が開催されました。子供たちは大喜びで、大盛り上がりの贈呈式となりました。

●令和4年10月24日（月）10時45分から

●はぐくみ保育園（新庄市北町1—5）

●贈呈者：最上総合支庁長 泉洋之様

●配布する積み木（木箱2つ分）

※積み木は【木産協】が委託を受け製作しました。

●令和4年度 木材利用優良施設コンクール 優良施設部門 **優秀賞受賞**

施設名 米沢市 田沢コミュニティセンター (施工:米沢市 用途:研修・多目的交流等施設)



外 観



雪国ならではの雁木構造



オニグルミの大黒柱



林業遺産



草木塔

(解説) 令和3年6月竣工

※木材利用推進中央協議会主催事業

(設計: (有)鈴木陽一建築設計事務所 建築: 吉田建設株式会社)

- 今回の施設整備が行われた【田沢地区 (田沢自彊会)】は、江戸時代から米沢藩で使用する木材を生産し、川を利用して木材を城下まで流す「木流し」や「草木塔」という石碑を建立している草木塔の里として知られています。
- 県内有数の豪雪地帯で、  
【積雪荷重や屋根からの落雪、除雪作業を考慮した構造】  
【冬季間の地区民の交流の場として多目的に利活用できる施設】として、木構造が意匠的にも美しい景観を醸し出す施設として整備されています。
- 建築に使われた木材の多くは田沢産スギ (自彊会の山から出材) で、地域の製材工場で加工され、地元工務店が施工したものです。県内でも特に広葉樹資源に恵まれた地域でもあることから、床材・壁材には、スギ材のほかオニグルミ等の広葉樹材を多用しています。  
【使用量: 木造軸組平屋 (207 m<sup>3</sup> 0.35 m<sup>3</sup>/m<sup>2</sup>)、広葉樹板材等多用 (オニグルミ、カバ材)】  
【木材加工: (株)アイタ工業 (JAS 認証工場)、おきたま木材乾燥センター(株) (JAS 認証工場)】
- また、田沢地域は、令和2年5月に、草木塔を含む「米沢市の山と暮らしを伝える遺産群」として日本森林学会の【林業遺産】として認定されています。そのため、完成後の施設にも、施設利用者や地域住民に対する地域木材利用や、草木塔を含む林業遺産の意義等に関する展示コーナーあり、森林環境教育を実施する場として有効活用されています。

## ●やまがた県産木材利用センターからのお知らせ

### 地域材を活用した木造建築セミナー

令和4年度山形県中・大規模木造建築促進事業

木材の主要な需要先の住宅分野における木材利用は、人口減少等により今後規模が縮小していくと想定されており、民間施設等の非住宅分野の木造化や内装木質化を進め新たな木材需要を創出することが課題となっています。そのため、木造建築関係者や県市町村等の建築担当者等を対象にした木造建築セミナー（中大規模の木造建築物の設計技術等を含む）を開催します。



## 第2回 木造建築セミナー開催案内



# 木造建築 鼎談

**テーマ** 地材地建の普及に向けた意匠と構造の融合設計とは



瀬野和広+設計アトリエ  
主宰 瀬野 和広氏  
(建築家)

(共同作品)

- ・ 大工館Ⅱ  
(事務所・ショールーム)
- ・ 松阪市の農と匠の里  
エコロジーセンター棟
- ・ もりのしんりょうじょ  
(病児保育所付き)
- ・ 白の蕎麦屋 (飲食店舗)
- ・ シェルフ (住宅)
- ・ コンパレータ (住宅)



ほか

ホルツストラー級建築士事務所  
主宰 稲山 正弘氏  
(東京大学 大学院教授)

地元代表 (進行役): (有)石山設計事務所代表 石山徳昭氏

((一社) 山形県建築士会副会長、やまがた県産木材利用センター副理事長)

●日時 令和4年11月22日(火) 14:00~16:00

●会場 ヒルズサンピア山形【蔵王の間】(山形市蔵王飯田 637 Tel.023-631-1555)

【連絡先】 やまがた県産木材利用センター 担当: 高橋・堀米  
住所 山形市松栄1-5-41 TEL: 023-674-7672 FAX: 023-646-8699  
Mail: [riyou-s@yamagata-e-ie.jp](mailto:riyou-s@yamagata-e-ie.jp)

【後援(予定)】 山形県、(一社) 山形県建築士会

利用センターのHPを参照願います。

一般住宅のほか、民間施設の木造化・木質化を推進する「カギ」となるお話しです。県内で流通している一般流通材や地域材を活用しながら、中規模の施設も木造化を進めるウッドチェンジへの参加をPR。

## ●11月18日（金）全国に向けた東京【モクション】オンライン説明会

MOCTION企画展 Vol.37  
**木の国やまがたの魅力展**  
ー彩り豊かな広葉樹に囲まれた“やまがたの木のある暮らし”ー

【開催期間】  
**11/17 ▶ 29**

県土の7割が森林、そのうち約7割を広葉樹が占め、ブナの天然林面積は全国一を誇る山形県。ぜひ、彩り豊かな広葉樹に囲まれた“やまがたの木のある暮らし”を体感してください。

11/18  
オンライン  
セミナー  
開催!

くわしくはWEBサイトで!

MOCTION（モクション）は東京都が運営し、全国各地の木材活用の取り組みを紹介する展示スペースです。

今回は、県産広葉樹 JAS 製材品や広葉樹フローリング、県産材で作られた皿、積み木などの日用品が展示されますので、会場までお越しただけの方は、山形県産材で作られた木製品にふれてみてください。

遠方で会場にお越しただけでない皆さまには、（11/18）オンラインセミナーで展示内容や取り組みをご紹介します。

<https://moction.jp/news/1349/>より【事前登録フォーム】に進み登録してください。

## ●山形県原油価格・物価高騰緊急支援給付金（第2弾）の申請受付開始（ちゅうおうかい通信）

新型コロナウイルス感染症第7波の影響による売上げの減少や、原油価格・物価高騰による経費の増加によって県内事業者は大きく影響を受けています。これら事業者を支援するため「原油価格・物価高騰緊急支援給付金」（第2弾）が支給されます。令和4年11月1日から令和5年1月6日までが申請受付となっています。詳細は、<https://yamagata-genyubuka-kyufu.jp/>で確認してください。

- **給付対象者**：県内の法人及び個人事業主（ただし、大企業、政治団体、系統出荷による収入を主とする農林水産業者、関連給付金を受給した事業者を除く）
- **給付額**：法人10万円、個人事業主5万円（8月3日からの大雨被災事業者はその倍額）
- **給付要件**：令和4年7月、8月、9月いずれかの売上げが、令和元年～3年のいずれかの年の同月と比較して30%以上減少した県内事業者。令和4年7月、8月、9月いずれかの仕入原価等（仕入原価、燃料費、光熱水費）が、令和元年～3年のいずれかの年の同月と比較して増加しており、かつ粗利益が30%以上減少した県内事業者。

## ●講習会の開催案内

### 木質耐火部材を用いた木造建築物設計マニュアル 2022 オンライン講習会

【今後の開催日】11/24,1/12,1/24,2/8,2/21

【プログラム】

- ・中大規模木造建築の最新状況（東京都市大学名誉教授：大橋好光氏）
  - ・技術仕様、マニュアル運用について（事務局）（3時間程度）
- 詳しくは、日本木造耐火建築協会ホームページを参照

## ●事業提案募集案内

### 令和4年度優良木造建築物等整備推進事業 第3期事業提案募集

【対象事業】

普及拡大段階の木造化技術を活用したプロジェクトを支援する事業

【応募期間】（令和4年12月9日まで）

【応募方法】

- ・事業評価事務局 HP に掲載された募集要項参照
- 詳しくは、<http://www.sendo-shien.jp/04/>

### ●住宅着工状況（9月期）

令和4年9月期の県内新設住宅着工戸数は356戸となり、対前月比70.9%、対前年同月比73.9%、対前年累計比は86.9%となった。県内での持家の減少傾向は継続。地区別の前年比、累計比とも県内4地域で減少傾向が継続。木造率は90.7%。

#### 1 県内新設住宅着工戸数(令和4年9月)

(単位:戸)

年月	総数	利用関係別				資金別		木造住宅		木造内訳		
		持家	貸家	給与住宅	分譲住宅	民間	その他	戸数	木造率	在来軸組	プレハブ	2×4
22年	4,125	2,533	1,140	40	412	3,777	348	3,319	80.5%	2,479	112	728
23年	4,336	3,001	1,100	8	227	3,903	333	3,615	83.4%	2,778	121	716
24年	4,716	3,086	1,273	61	296	4,468	248	3,917	83.1%	2,940	156	821
25年	5,323	3,543	1,372	21	387	5,136	187	4,515	84.8%	3,453	152	910
26年	4,550	2,529	1,505	83	437	4,335	215	3,797	83.4%	2,752	106	939
27年	5,403	3,076	1,721	15	591	5,338	65	4,575	84.7%	3,138	130	1,307
28年	5,675	3,046	1,930	16	683	5,592	83	4,875	85.9%	3,370	109	1,396
29年	5,516	2,976	1,837	50	653	5,473	43	4,661	84.5%	3,366	98	1,197
30年	6,362	3,160	2,322	25	855	6,039	323	5,015	78.8%	3,367	128	1,520
31年(元年)	5,755	2,776	1,907	27	1,045	5,686	69	4,697	81.6%	3,358	110	1,229
2年	5,005	2,939	1,338	7	721	4,935	70	4,480	89.5%	3,259	87	1,134
9月	482	266	161	0	55	473	9	374	77.6%	300	7	67
R3.1~9	3,894	2,231	1,045	20	598	3,747	147	3,175	81.5%	2,455	52	668
10月	489	244	193	0	52	485	4	405	82.8%	278	6	121
11月	426	262	112	0	52	421	5	384	90.1%	305	4	75
12月	378	215	94	0	69	373	5	349	92.3%	235	8	106
04.1月	310	139	105	0	66	307	3	260	83.9%	180	9	71
2月	432	143	204	1	84	429	3	295	68.3%	184	1	110
3月	219	151	21	2	45	214	5	206	94.1%	161	6	39
4月	314	231	35	1	47	305	9	300	95.5%	248	8	44
5月	390	246	107	0	37	369	21	329	84.4%	282	4	43
6月	445	257	122	2	64	438	7	377	84.7%	283	4	90
7月	414	208	151	5	50	410	4	348	84.1%	260	2	86
8月	502	241	207	0	54	501	1	416	82.9%	288	6	122
9月	356	226	97	0	33	352	4	323	90.7%	226	3	94
対前月比	70.9%	93.8%	46.9%	-	61.1%	70.3%	400.0%	77.6%	-	78.5%	50.0%	77.0%
対前年同月比	73.9%	85.0%	60.2%	-	60.0%	74.4%	44.4%	86.4%	-	75.3%	42.9%	140.3%
03.1~当月計	3,894	2,231	1,045	20	598	3,747	147	3,175	81.5%	2,455	52	668
04.1~当月計	3,382	1,842	1,049	11	480	3,325	57	2,854	84.4%	2,112	43	699
対累計前年比	86.9%	82.6%	100.4%	55.0%	80.3%	88.7%	38.8%	89.9%	-	86.0%	82.7%	104.6%

#### 2 地域別新設住宅着工戸数(令和4年9月)

(単位:戸)

市町村	着工数	累計	前年比	累計比	木造累計
<b>県計</b>	<b>356</b>	<b>3,382</b>	<b>73.9%</b>	<b>86.9%</b>	<b>2,854</b>
山形市	77	1,142	65.8%	86.4%	805
上山市	6	83	85.7%	115.3%	80
天童市	27	186	96.4%	76.9%	172
山辺町	5	36	62.5%	78.3%	33
中山町	7	26	233.3%	136.8%	24
<b>東南村山</b>	<b>122</b>	<b>1,473</b>	<b>74.8%</b>	<b>86.6%</b>	<b>1,114</b>
寒河江市	18	96	56.3%	51.3%	92
河北町	14	36	233.3%	78.3%	35
西川町	1	14	100.0%	1400.0%	14
朝日町	0	4	0.0%	100.0%	4
大江町	0	9	-	100.0%	9
<b>西村山</b>	<b>33</b>	<b>159</b>	<b>82.5%</b>	<b>64.4%</b>	<b>154</b>
村山市	6	53	75.0%	106.0%	49
東根市	15	302	93.8%	111.4%	269
尾花沢市	1	14	20.0%	60.9%	14
大石田町	0	3	-	60.0%	2
<b>北村山</b>	<b>22</b>	<b>372</b>	<b>75.9%</b>	<b>106.6%</b>	<b>334</b>
<b>村山地域</b>	<b>177</b>	<b>2,004</b>	<b>76.3%</b>	<b>87.2%</b>	<b>1,602</b>
新庄市	6	103	60.0%	98.1%	101
金山町	0	1	-	50.0%	1
最上町	0	4	0.0%	57.1%	4
舟形町	1	2	-	25.0%	2
真室川町	0	5	0.0%	50.0%	5

市町村	着工数	累計	前年比	累計比	木造累計
大蔵村	1	2	-	200.0%	2
鮭川村	0	4	0.0%	133.3%	4
戸沢村	0	6	-	120.0%	6
<b>最上地域</b>	<b>8</b>	<b>127</b>	<b>57.1%</b>	<b>90.1%</b>	<b>125</b>
米沢市	32	259	57.1%	107.9%	241
南陽市	5	76	62.5%	77.6%	73
高畠町	8	39	66.7%	67.2%	38
川西町	14	30	66.7%	57.7%	28
<b>東南置賜</b>	<b>59</b>	<b>404</b>	<b>60.8%</b>	<b>90.2%</b>	<b>380</b>
長井市	9	71	60.0%	81.6%	70
小国町	0	30	0.0%	428.6%	10
白鷹町	5	24	500.0%	77.4%	22
飯豊町	2	18	-	120.0%	17
<b>西置賜</b>	<b>16</b>	<b>143</b>	<b>88.9%</b>	<b>102.1%</b>	<b>119</b>
<b>置賜地域</b>	<b>75</b>	<b>547</b>	<b>65.2%</b>	<b>93.0%</b>	<b>499</b>
鶴岡市	40	300	47.6%	60.5%	283
三川町	1	15	100.0%	83.3%	14
庄内町	5	32	100.0%	59.3%	32
田川	46	347	51.1%	61.1%	329
酒田市	49	335	175.0%	116.3%	278
遊佐町	1	22	33.3%	183.3%	21
飽海	50	357	161.3%	119.0%	299
<b>庄内地域</b>	<b>96</b>	<b>704</b>	<b>79.3%</b>	<b>81.1%</b>	<b>628</b>

注:累計は令和4年1月~